

知ってる!?

避難所運営協議会



そえさん ゆうじさん

災害のときに学校が避難所※になることは知っているけれど、その避難所はどんな人が運営しているんだろう。そんな疑問をそえさんとゆうじさんが、市役所の人に聞いてみました。



大きな地震や、台風による被害のニュースをみるけれど、いざというときはどこに避難すればいいの？

西東京市では市立小・中学校が避難施設に指定されているんだ。自分の家の最寄りの学校をあらかじめ確認しておくことが大切だよ。



避難所は、どんな人が運営するの？

避難所は、主に市民の皆さまのボランティアで運営されるんだ。それぞれの学校には避難所運営協議会という市民組織があって、普段から災害に備えて活動しているよ。



その避難所運営協議会って、どんなもの？

主に学校周辺の地域の方で組織されているよ。もしもに備えて、年に数回集まって、学校の備蓄倉庫を点検したり、災害時のマニュアルを作ったり、避難訓練を行ったりしているんだ。



そうなんだ。それは安心だね。じゃあ、災害の時はとりあえず避難所に行けばなんとかなるんだね！

それは違うんだ。みんなが一斉に避難所に詰めかけたら、避難所は人で溢れてしまうよ。本当に避難が必要な人のために、自宅の安全が確保されている人は自宅にいることが大切だよ。



私たちにお手伝いできることはある？

避難所の運営は避難所運営協議会のメンバーだけではとてもじゃないけれど人手が足りないんだ。災害時は、協議会のメンバーじゃなくても、避難所のボランティアとして活動できるよ。



保谷第二小学校避難所運営協議会
感染症流行時を想定した訓練を実施しました



中原小学校避難所運営協議会
市内の学校では珍しい、
建物と一体型の備蓄倉庫を確認しました

◆教育企画課 042-420-2822

※西東京市地域防災計画では、災害時の避難先として、市立小・中学校を「避難広場」及び「避難施設」として指定しています。本記事では、便宜上、「避難所」として表現しています。

周年記念式典を開催しました

向台小学校
開校60周年

向台小学校 校長 湯浅 泰美

学校を支えてくださっている地域の皆さまをはじめ、多くの方々からの協力を得て、昨年11月13日(金)に、開校60周年記念式典を挙げる事ができました。

年度当初は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催も危ぶまれました。従来と異なる形態ではありましたが挙行できたことは、ひとえに多くの方々からの支えのおかげと考えています。心から感謝いたします。

校歌斉唱の場面では、事前に録音した合唱に合わせて、6年生の児童が来賓の方々へ手話を披露しました。児童の姿に合わせて、来賓の方々も肩を揺らすなど、身体でリズムをとり、共に表現してくださいました。この姿こそ、本校が目指す「地域とともにある」学校であることを強く感じました。学校を支えてくださる方々への「感謝」を合言葉に、今後も質の高い教育活動を進めてまいります。



校歌斉唱の様子

栄小学校
開校50周年

栄小学校 校長 長尾 信一

本校は、武蔵野の面影を残すのどかな自然の中で、昭和45年に開校しました。校章や校歌からは、当時の教職員、児童、地域の方々、栄小学校に大きな夢や期待を託している様子がよくわかります。

それから半世紀。今年は、コロナ禍における感染対策をとりながらの教育活動を進めておりますが、テレビ放送による記念集会や、昨年11月24日(火)には、記念式典を盛大に挙行することができました。無事に執り行われたことに、心より感謝申し上げます。今後も、栄小学校の伝統を大切に、これからの社会を担う子どもたちを育ててまいります。



6年生児童によるぶち合わせ太鼓の演奏